



(裏面)

品名	数量	り災別	購入年月	購入時金額	※損害見積額
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			
		焼・消・爆			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 火災によるり災証明書を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出して下さい。
- 4 この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに使用して下さい。

記載要領

- 1 り災物件と申告者との関係欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。
  - (1) 焼：火災の火炎や高熱により焼けたり、壊れたり、煤けたり変質したもの等をいう。
  - (2) 消：火災の消火作業に付随しておきる水損、破損、汚損等のものの損害をいう。
  - (3) 爆：爆発現象の破壊作用によって発生した損害のうち、焼き損害、消火損害以外の損害をいう。
- 3 ※欄は記入しないで下さい。